

## 第 66 回 山形県獣医技術研修会開催要領

### 1 目 的

昨今の獣医界を取り巻く情勢はめまぐるしく、重篤な家畜伝染病や人と動物の共通感染症の発生は予断を許さない状況になっています。

特に、高病原性鳥インフルエンザは、4 シーズン連続の発生になり、豚熱においては、九州地域での発生も見られました。今後とも農場における飼養管理の徹底等継続的な対策が重要です。

また、国民の日常生活や経済活動等、広範囲な分野に重大な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は、アフターコロナの状況で推移はしているものの、狂犬病や重症熱性血小板減少症候群等の発生への警戒と備えも重要になってきていることから、人と動物が共存する豊かで健全な社会を形成するため「One World , One Health」の理念に基づいて、動物の健康の確保や動物の福祉の増進を図ることが求められています。

このような状況のもと、本研修会は最新の獣医界の知識や獣医療技術の習得、人材育成及び学術の普及を図るために行うものであり、各分野において習得した最新の情報及び的確な診療技術を一般県民や動物飼養者に還元することにより、県民生活の向上に資するものとする。

- 2 主 催 公益社団法人山形県獣医師会
- 3 後援(予定) 山形県・山形県農業共済組合・公益社団法人山形県畜産協会
- 4 開催日時 令和 6 年 7 月 22 日(月) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
- 5 開催場所 山形ビッグウイング (山形市平久保 100 番地)
- 6 参加者 獣医師及び本会の趣旨に賛同する者
- 7 発 表

- ① 発表者資格 本会会員とする。
- ② 発表内容 産業動物・小動物及び公衆衛生に関するもの。
- ③ 発表時間 1 題 8 分間とし、ほかに討論時間 2 分間とする。
- ④ 発表予定数 約 10 題
- ⑤ 発表申込

発表予定者は、発表する演題名、所属氏名（共同研究者があるときは、発表者に○印を付けること。）、発表要旨を、45 字×25 行（1, 125 字程度）A4 版 1 枚の原稿を Word 等にて作成し、メールにて本会（info@yamagata-vet.or.jp）へ令和 6 年 6 月 28 日(金)までに提出すること。

- ⑥ 発表は、原則としてプロジェクターによるものとし、使用プレゼンテーションソフトウェアは、Microsoft PowerPoint 2019 とする。発表者のパソコン持ち込みは原則として認めない。